

2-1

Ver.8.0 新機能

CADPAC-CREATOR Ver.8.0 で追加・拡張・変更・削除された機能の概要をまとめます。
 機能の詳細は、オンラインヘルプにてご確認ください。(Ver.7.5 からの差分です)
 【*****】は、該当のオンラインヘルプです。

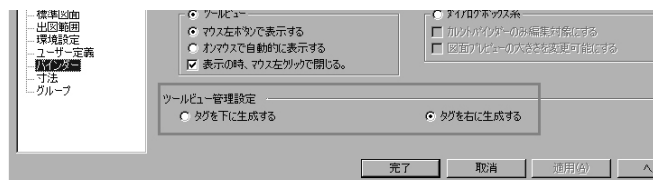
2-1.2 次元汎用機能

1. ツールビュー 機能切り替えスイッチ

機能切り替えスイッチに、右側のタブを追加しました。
 [基本操作 1/ ツールビューの概要 / ツールビューの表示設定]



補助システム設定 / バインダー / ツールビュー管理設定で切り替えることができます。[補助システム設定 / バインダー]

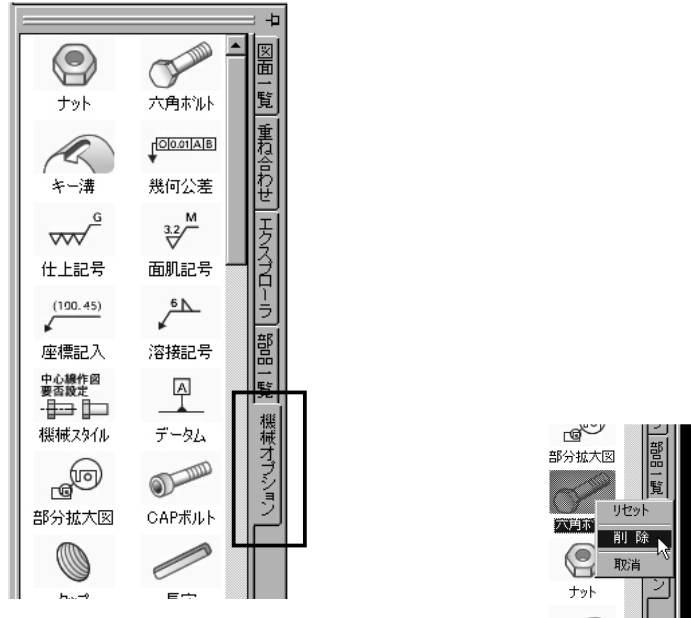


2. ツールビュー 機械オプションアイコン

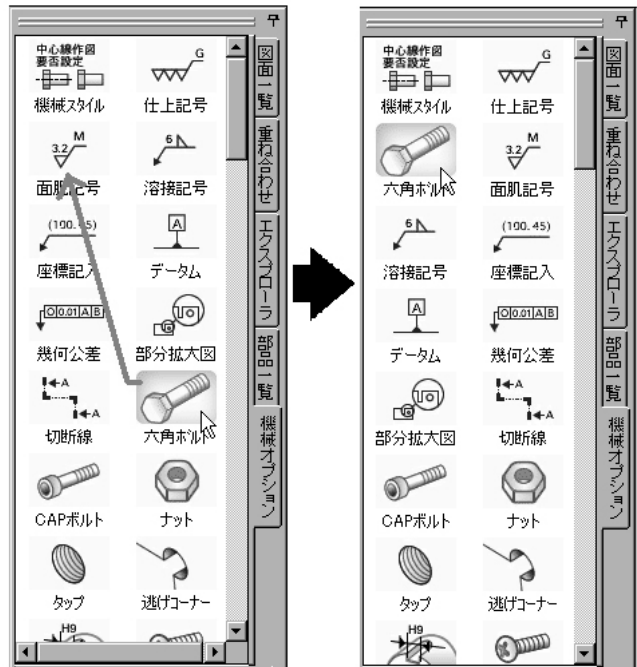
ツールビューに機械オプションを追加し、機械オプションのコマンドを選択できるようにしました。

機械オプションのライセンスをお持ちの方のみに表示されます。

[基本操作 1/ ツールビュー 機械オプション]

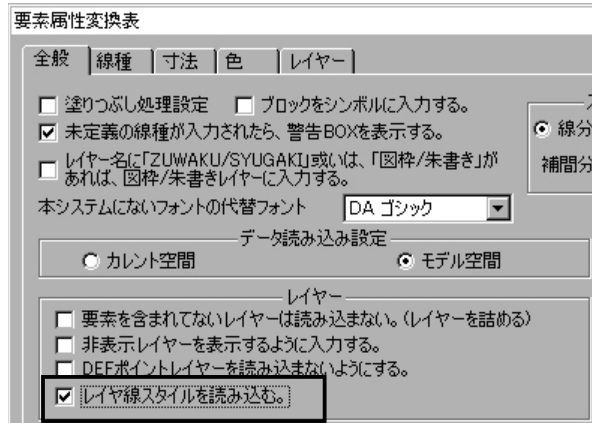


不要なアイコンを削除したり、並べ替えができます。



3. DXF/DWG 入出力

レイヤーに線スタイルが設定されている場合、本システムと AutoCAD 間で入出力可能となりました。線スタイルとは、色彩、線種、線幅です。[ファイル / 外部入出力 / DXF/DWG]



4. 一括出力

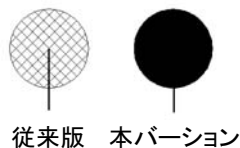
FDD 図面を一括出力する際に、表題（シート名）で出力できるようにしました。[ファイル / 外部出力 / 一括出力]

5. カタログ出力
連続出力

512 枚の出力制限を無制限に変更しました。
[ファイル / 連続出力、カタログ出力]

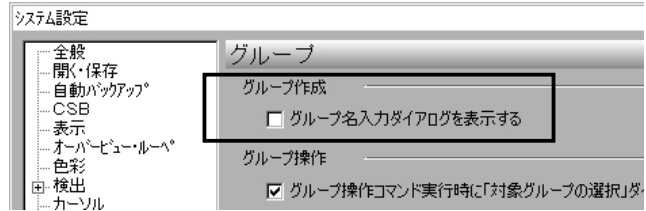
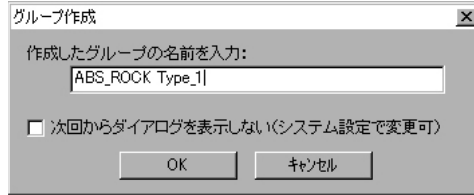
6. 出図

線端（黒丸、塗り四角、塗り矢印）をポリゴン（塗り潰し）で出力するようにしました。メーカードライバーおよび、標準ドライバの HPGL の場合、有効となります。[ファイル / 出図]



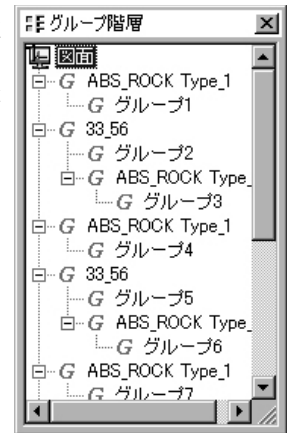
7. グループ名称

グループ保存時に、任意の名称を付加することができるようになりました。補助 / システム設定 / グループで設定します。初期値は、オフです。[補助 / システム設定 / グループ]



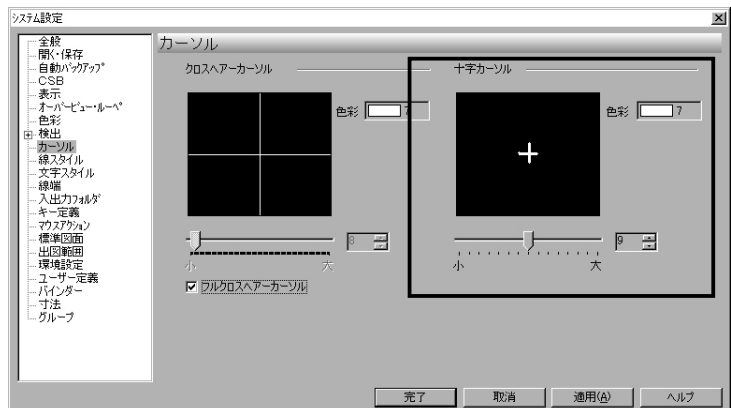
8. グループ操作

グループ操作ダイアログボックスの位置とサイズを保持するようにしました。SHIFT+ESC でコマンドキャンセルが可能になりました。[構成 / グループ]



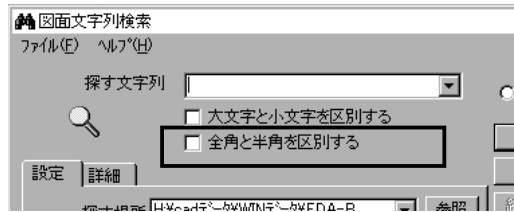
9. 十字カーソル

十字カーソルの色とサイズを任意で指定できるようにしました。補助 / システム設定 / カーソルで設定します。[補助 / システム設定 / カーソル]



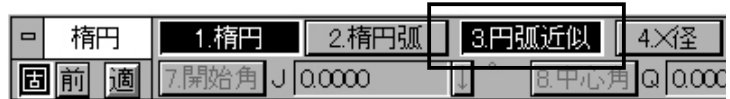
10. 図面文字列検索

アルファベット、カタカナ、数字を全角半角の区別無く検索できるようにしました。[ファイル / 図面文字列検索]



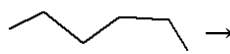
11. 円弧近似の楕円作図

円弧で近似する楕円楕円弧を作図できるようにしました。
[作図 / 曲線 / 楕円]



12. B スプライン変換

スプラインコマンドに、外部から取り込んだ近似線分群などを、B スプライン化する機能を追加しました。[作図 / 曲線 / スプライン]



スプライン化される
前の線分



スプライン化され、
平滑化

13. 寸法 倍率全般

寸法倍率のリストに初期値を入れました。[作図 / 寸法]

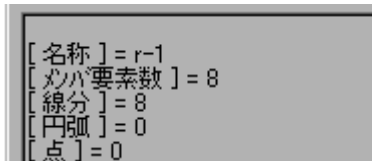


14. 重複線消去

中心線を一般要素として扱うようにしました。別のコマンドで作図された中心線どうしの重複がある場合、削除されます。
[編集 / 消去 / 重複線]

20. 要素計測

グループを計測した時に、グループ名称も表示するようにしました。
[補助 / 計測 / 要素]



21. CAD 製図基準

工種選択で、他の図面種別の他の工種のデータを複写できるようにしました。
[構成 / SXF / CAD 製図基準 / 工種選択]



22. システム設定

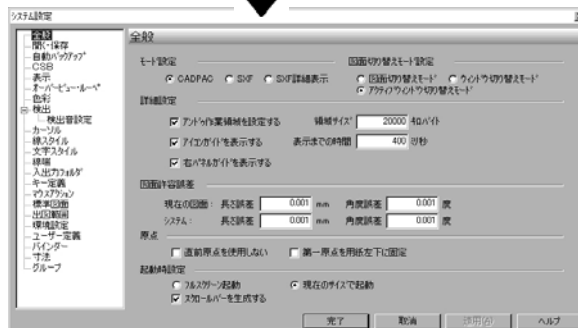
タブ型メニューから階層ツリー構造のメニュー方式に変更し、分かりやすくしました。合わせて項目も追加整理しました。
[補助 / システム設定]

[補助 / システム設定]

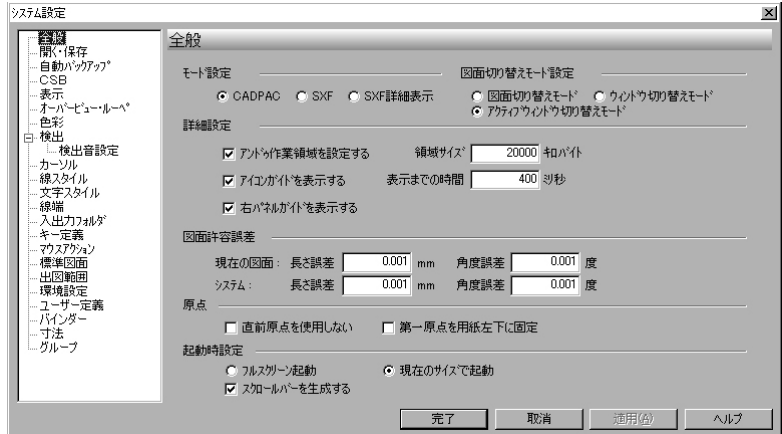
Ver.7.5 まで



Ver.8.0 から

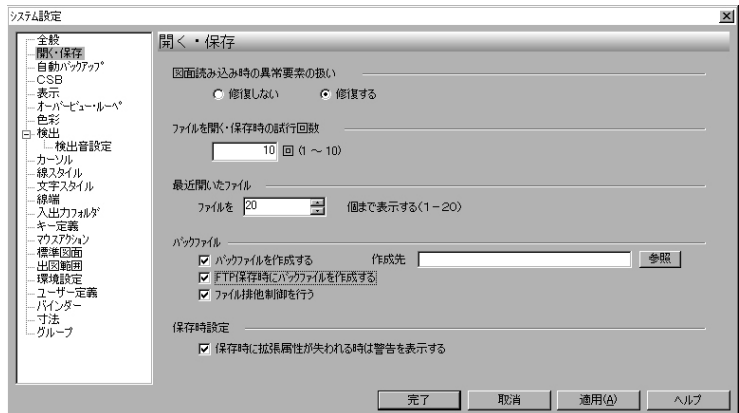


システム設定 全般



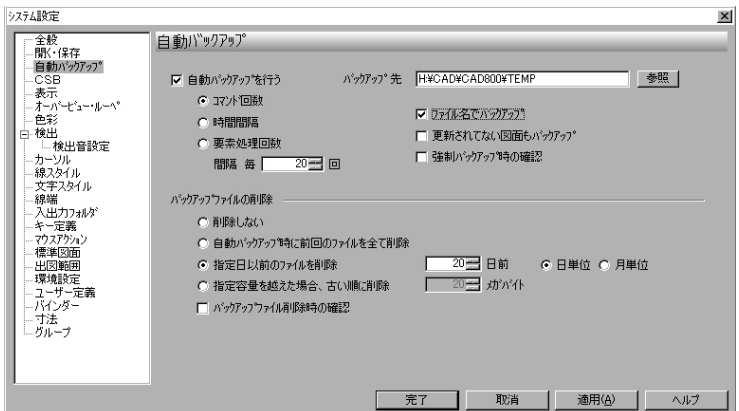
従来版の [全般 1] と [全般 2] を整理しています。
項目によっては、新たにメニューを追加しています。

システム設定 開く・保存



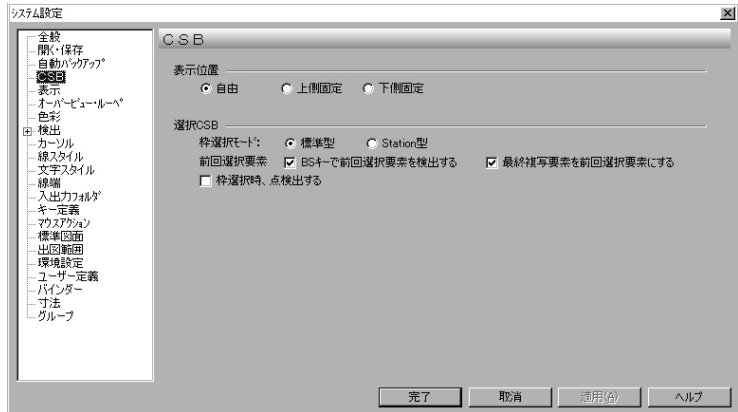
新規項目です。従来版の [全般 / バックファイル、最近開いたファイル、保存時に拡張属性が~]、[全般 2 / ファイルを開く・保存時の試行回数、図面読み込み時の異常要素扱い] の項目を配置。

システム設定 自動バックアップ



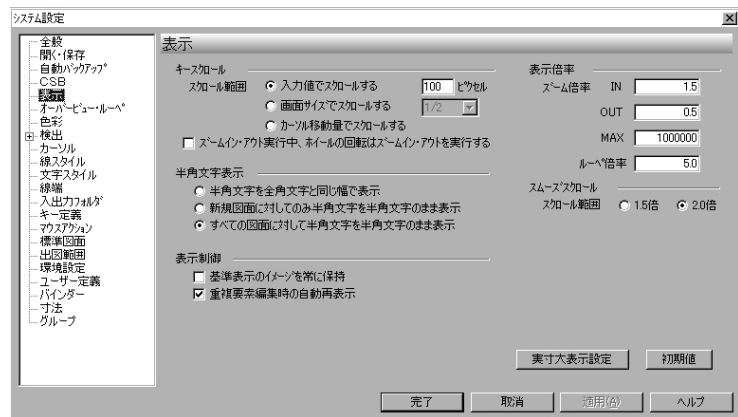
内容に従来版と変更はありません。

システム設定 CSB



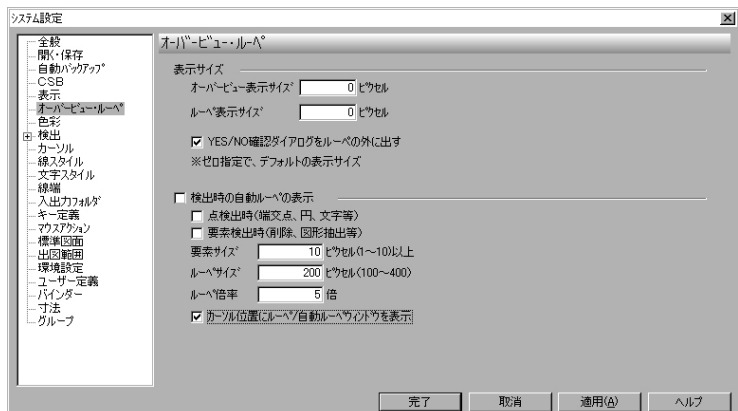
新規項目です。従来版の [全般 / CSB 選択] [検出 / 選択 CSB] を配置しています。

システム設定 表示



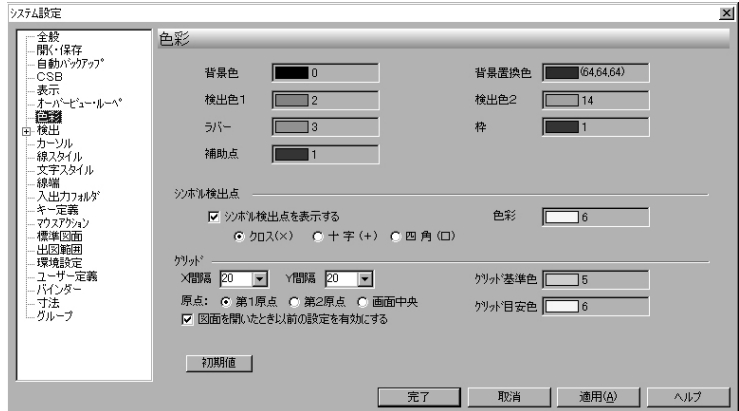
従来版の [表示 / オーバービュー・ルーペ] を別項目に移動。

システム設定 オーバービュー・ルーペ



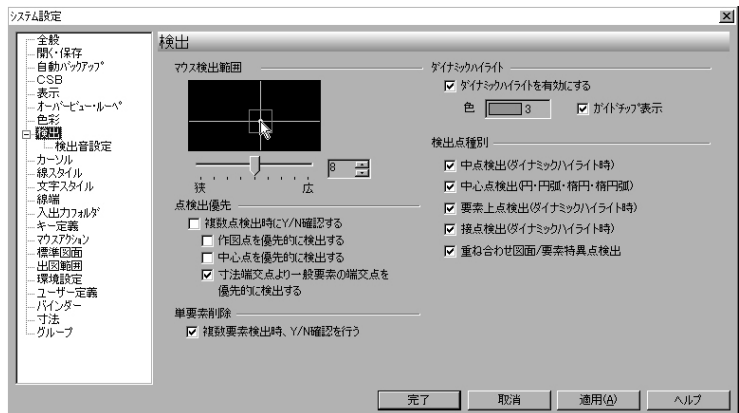
従来版の [表示 / オーバービュー・ルーペ] を新項目で追加。

システム設定 色彩



従来版に「検出 / グリッド」を配置。

システム設定 検出



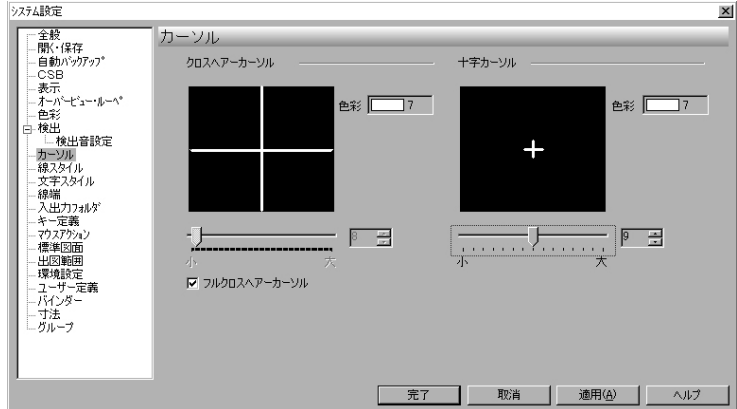
従来版の「グリッド」は色彩へ、「自動ルーペ」はオーバービュー・ルーペへ、「選択 CSB」は CSB へ移動。

システム設定 検出音設定



検出のサブメニューとして「検出音設定」を配置。
サンプルの wav ファイルは、¥SYSINFO ディレクトリにあります。

システム設定 カーソル



新機能として、十字カーソルのサイズ指定を新規に追加しました。

システム設定 線スタイル



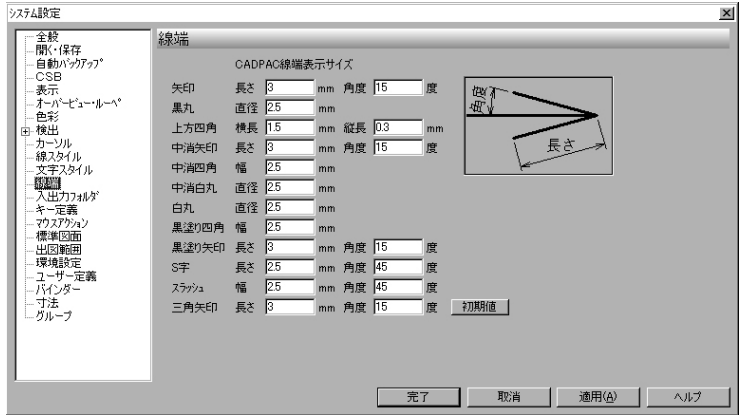
従来と変更ありません。

システム設定 文字スタイル



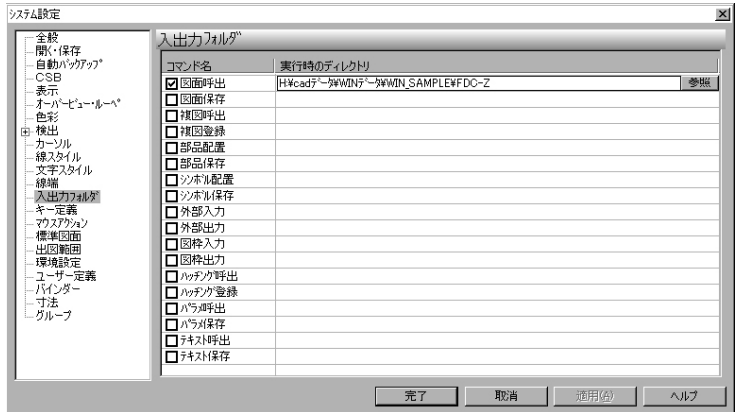
従来と変更ありません。

システム設定
線端



従来と変更ありません。

システム設定
入出力フォルダ



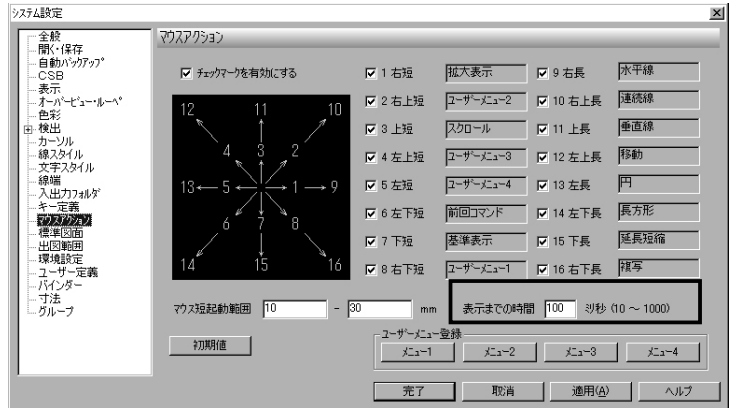
従来と変更ありません。

システム設定
キー定義

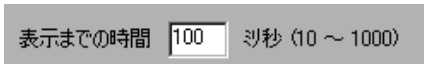


従来と変更ありません。

システム設定
マウスアクション



マウスアクションメニューが表示されるまでの時間設定機能が追加されました。

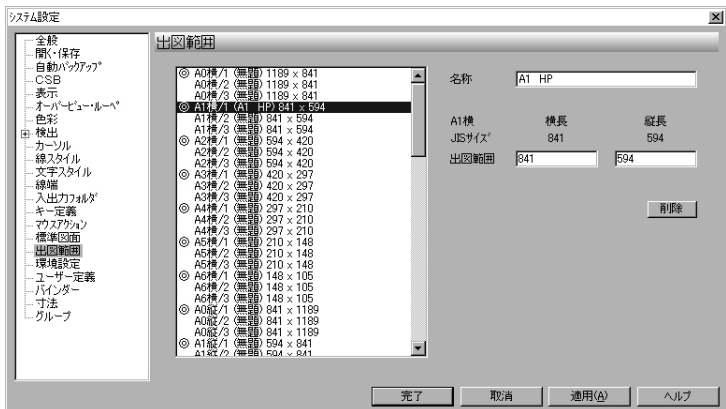


システム設定
標準図面設定



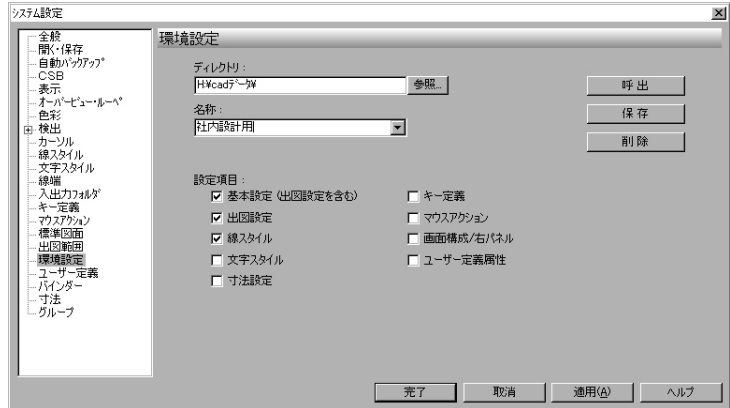
従来と変更ありません。

システム設定
出図範囲設定



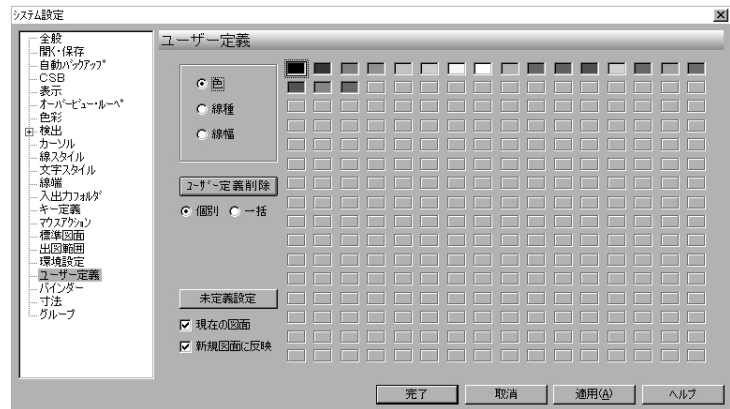
従来と変更ありません。

システム設定 環境設定



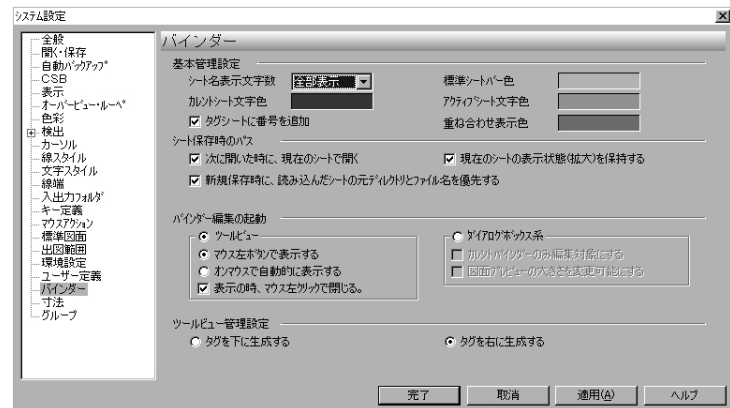
従来と変更ありません。

システム設定 ユーザー定義



従来と変更ありません。

システム設定 バインダー



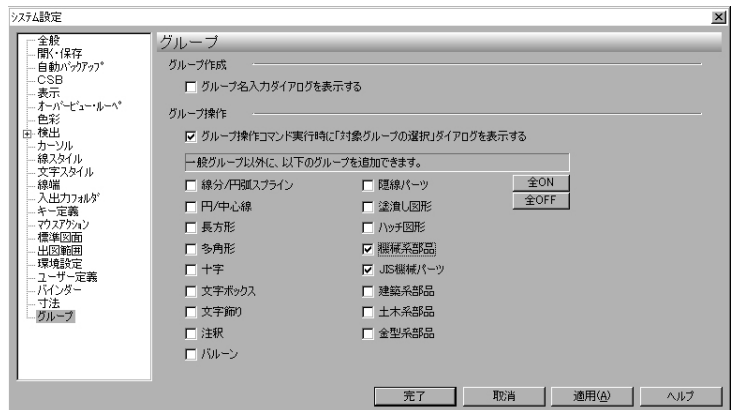
従来と変更ありません。

システム設定 寸法



従来と変更ありません。

システム設定 グループ



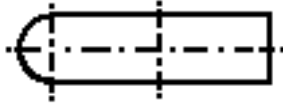
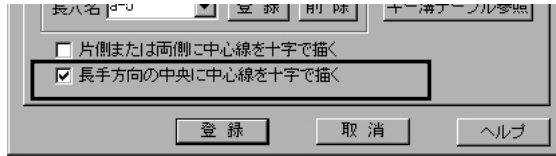
新機能のグループ名称入力のチェックボックスを追加しました。
グループ操作の「対象グループの選択」ダイアログボックス ON/OFF
の設定、および「タイヨウグループ選択」設定を追加しました。

2-2 機械オプション

1. 長穴

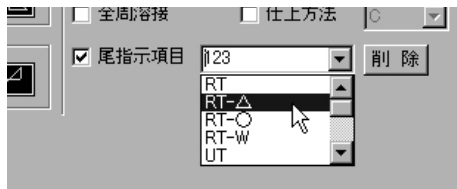
中心線の作図で、長手方向の作図もできるようにしました。

[オプション / 機械 / 機械定型 1]



2. 溶接記号

小尾指示項目のリストをマウス右ボタンで、JIS 規格で使用される指示項目の初期値を登録しました。[オプション / 機械 / 機械記号]



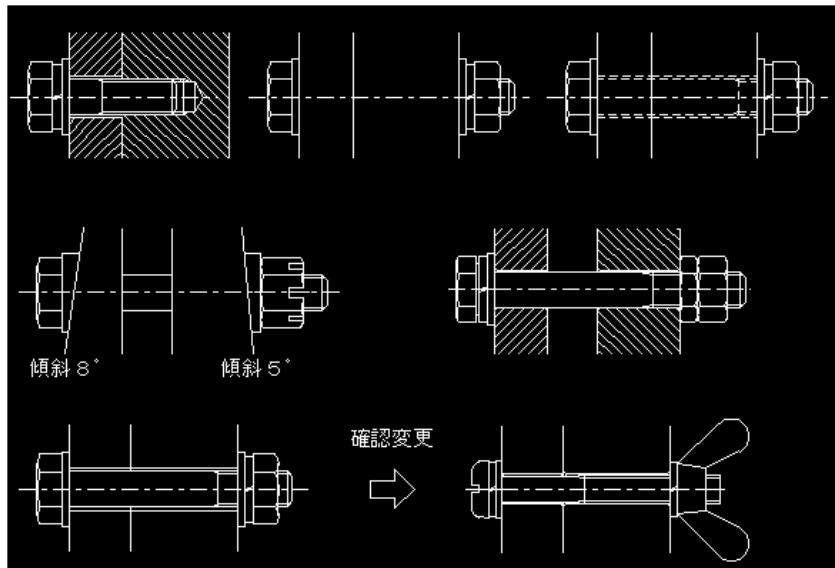
3. 組合せねじ

複数枚で構成されている各プレートの表面と裏面を順次マウスで指定することで、厚み寸法とプレート間空隙を自動取得し、目的に応じた組合せねじとねじ穴を規格寸法で作図します。

ねじ長さがプレート終了面より長くなった場合、ナット・座金等が必要か否かの先進機能が働きます。

作図された組合せねじを「確認変更」により、他のねじの組合せにすることができます。

この機能はお試しコマンドです。機械オプションライセンスをお持ちの方が対象の機能です。[お試し / 組合せねじ]



4. 新 幾何公差


JIS B 0021:1998 版規格の幾何公差を作図します。

公差記号・接頭語・公差・付加記号・デーラム・全周記号・特別指示・品質指示等が作図できます。

本幾何公差は従来の幾何公差に対し、最新 JIS に則り機能を追加したものです。

この機能はお試しコマンドです。機械オプションライセンスをお持ちの方が対象の機能です。[お試し / 新・幾何公差]

幾何公差設定



幾何公差とデーラム | 文字と記入枠

記号

1		2		3		4		5	
6		7		8		9		A	
B		C		D		E			

公差記入枠

1段 2段(値) 2段(並) 3段(値) 3段(並)

	記号	接頭語	公差	付加記号	デーラム	付加記号
1段目	2			E		
2段目						
3段目						

グループ 要素上引き出し点指定

全周記号

接頭語 文字

形態の数 ×

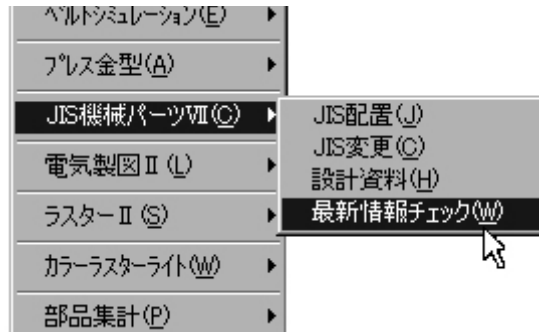
特別指示 品質指示

登録 取消 ヘルプ

2-3 JIS 機械パーツ

1. 最新情報チェック

最新情報チェック機能を追加しました。この機能は、JIS 機械パーツをオンラインでご利用のお客様に、オンラインデータベースの更新内容を WEB ページで情報提供するものです。CADPAC の起動時に、前回みた WEB ページが更新されている場合、自動的にその WEB ページを開きます。[オプション / JIS 機械パーツ]



2. 宋部品点数

本バージョンでの部品点数は 48 万点に拡張されました。部品の一覧は、以下の URL を参照ください。

<http://www.dcrea.jp/online/jis/new/>
[オプション / JIS 機械パーツ]

2-4 FUSION 3D

新たに追加された項目はありません。
本バージョンは、いくつかの不具合を解消した最新バージョンです。